

# 静原小 学校通信 9号

平成 28 年 12 月 1 日  
京都市立静原小学校  
校長 林 久徳

## 「つながり」を大切にすることから考える人権 校長 林 久徳

本校ではウサギ小屋の掃除やえさやりは、日替わりではなく、2週間同じ学年の子どもたちが受け持っています。以前もご紹介しましたが、その目的の一つは、自分が責任を持って命を預かり、仕事をやりきることの大切さを身に付けて欲しいというキャリア教育の一環としての取組でした。中間休みや昼休みに長靴をはいて、ビニル袋を手にした子どもたちがウサギ小屋にやってきます。この学年の子どもたちはみんなそれぞれに豊かな個性があり、仲よく元気いっぱい活動しています。元気すぎて時には羽目を外すこともあるけれど……。その子どもたちが、朝、各家庭からいただいたキャベツや白菜、ニンジンなどの切れ端を手に登校してきます。そして、友達同士協力して小屋をきれいにし、そのえさを掃除の終わったウサギ小屋に入れてあげるのです。すると、自分のえさをやった子はウサギがちゃんとえさを食べたかどうか気になり、次の休み時間も見に来ています。月曜日の休み時間にわたしがウサギ小屋を見ていると一人の子が近づいてきて不思議がっています。なぜか聞いてみると、いつも餌は決まったトレイに入れていて、そうするとあまり食べ残しが散らかっていないのに、その日に限って、白菜のしんなどが床に散らばっているというのです。実は日曜日にわたしが何も考えずにどさっと入れた白菜の食べ残しを見て、そんなことに気付いたのです。

ウサギ小屋の掃除から様々なつながりが生まれています。「友達と協力して掃除をする」「家族に話してえさをもらう」「地域の方からえさをいただく」「えさをあげるとウサギが喜ぶ」「ウサギのことが気になる」「何かの発見や気にかかることが出てくる」このようなつながりが動物と関わる素敵な学びになります。また、この活動を通して学校生活と家庭生活がつながり、うさぎや、友達や家族、地域とつながり、お互いを大切にし、そして自分自身の成長につながっていくのです。

12月は人権月間です。そのことを考えた時、このウサギ小屋で過ごす子どもたちの姿が浮かんだのです。もちろん人権の大切さを声高らかに叫ぶことも大切ですが、動物を思いやる気持ち、温かく友達や家族、地域とつながることを通して、優しさと責任感を育む。このような営みが心を耕す、身近な人権感覚につながっていくのではないのでしょうか。



## 学習発表会

学習発表会に向けて、話すことや演技すること、演奏することなど児童は工夫したり練習を積み重ねたりしてきました。児童の一生懸命の発表をご覧いただきましてありがとうございました。学習発表会で付けた力を今後の学習に活かしてけることと思います。また、地域、保護者の皆様と共に楽しい時間を過ごすこともできました。



全校合唱



1年劇



和太鼓部活



音楽部活



4年劇



学校運営協議会読書部会



シルバーコーラス

最後までたくさんの方々にご参観いただき、終了後の後片付けまでご協力をいただきましてありがとうございました。

# 左京区 障がい児・者 親子のつどい

今年は、例年よりもたくさんの方の参加があり、児童との交流場面を多く見ることができました。太鼓演奏を發表した後、一緒に太鼓をたたく場面や風船遊びを共にする場面を見ることができま



がで

きました。豚汁などの食事のお運びもすることができました。参加される方々は、静原へ来られることを楽しみにされています。人に楽しんでいただくことや静原に来てよかったと思っただくことにむけての実践ができる児童にとってもいい会でした。今年も、いい天気のもと、実施できました。児童は餅つきやゲームも楽しく



## いただきましたお祝いで図書等購入しました。

今年度、学校行事等でいただきましたお祝いで、外国語活動に活用できる図書やCD教材を購入いたしました。ありがとうございました。



# 学習発表会の感想

1年

- ・「くじらぐも」のげきで、ぼくがいうところは、大きなこえではっぴょうできました。五ねんのダンスは、みんなおどるのがすごかったです。三ねんのげきは、どろぼうが、つかまったのがおもしろかったです。二ねんのげきは、さいしょは、くろいさかなが一びきいたけど、さいごは、あかいさかながいっぱいきました。くろいさかなが、あかいさかなをたすけたところがおもしろかったです。
- ・「くじらぐも」のげきをして、うたやおどりのきをつけることはぜんぶやりとげました。三ねんのげきは、おもしろかったです。りゆうは、せいとたちがたいへんおもしろいことをしているからです。たとえば、かくれんぼやしゅくだいのぼしょがおもしろかったです。五ねんのダンスは、かんどうしました。なぜかという、知っているズートピアのきよくやワンピースのきよくはいきよくだからです。かんむりのポーズがよかったです。
- ・「くじらぐも」のげきをして、わたしは、たのしかったです。りゆうは、みんなで「空のぼうけんをおどってたら、たのしいきもちになったからです。三ねんせいのげきは、おもしろかったです。りゆうは、かくれんぼのときに、いっせいさんとふかせさんが、へんなぼしょにかくれていたからです。二ねんせいのおはなしは、すごかったです。りゆうは、こえが大きかったからです。五ねんせいのダンスは、すごかったです。りゆうは、みんなでおどるとき、たとえば、手をあげるとき、みんながおんなじときにあげていたからです。
- ・「くじらぐも」のげきをして、わたしは、どきどきしました。なぜかという、おきやくさんやせんせいがいっぱいいるからです。五ねんせいのダンスのとき、二りでしているところであしをいっぱいあげているところがやわらかいなおもい



# 学習発表会

## 1年

・くじらぐものげきでぼくがきんちょうしたことは、せりふをいったことです。なぜかという、大ぜいのひとのまえでせりふをいったからです。

おもしろかったことは、三ねんの「どろぼう学校」です。どこがおもしろかったかという、学校のせんせいがとちゅうでへんがおをしたところです。

・「くじらぐも」のげきをしてよかったです。なぜかという、せんせいやくでたのしかったからです。ふえをふけてよかったです。

三ねんせいのげきを見ておもしろかったことがあります。なにかというと、ふかせさんが「へい。」というところでした。

たいこぶかつでは、ぼくたちがカブよくたたけたのでよかったです。なぜかという、げんきよくたたけたからです。

・「くじらぐも」のげきをおえて、ぼくは、さいしょ、そとにでたときにドキドキしたけど、とちゅうからなれてきました。「空のぼうけん」がちょっとじょうずにできたなおもいました。それと、このうたのきょくのあいだの「ひとが小さく見える。」のところがじょうずにできました。

五ねんせいのダンスは、すごいなおもいました。どこがすごいとおもったかという、あのさくらさんとりょうまさんがさかだちしていたところと、五ねんせいみんなでおうちのかたちをつくっていたところがすごかったです。さいしょいっていた二りがさかただちをしてたところのりゆうは、りょうまさんしかさかだちはできないとおもっていたけど、さくらさんもさかだちができるのがすごいとおもいました。

ぼくたちがやったわだいこは、カブよくたたいて大きいおとがでて、じょうずにたたけたとおもいました。

## 2年

・ぼくは、学習発表会の目標を「大きな声で、間隔をあけて話すこと」と、「大きな動作をすること」にしていました。声はよく出ていたと思います。間隔は、少し早かったと思います。でも、しっかり前を向いて発表することができました。緊張したけど、楽しかったです。たくさんの人に観てもらってうれしかったです。



2年朗読



## 3年

・練習では緊張しなかったけど、本番になると、とても緊張しました。でも、うまくできました。ぼくは、机を片付けるのがおそかったので、もっと早く片付けられるようにしたかったです。今日たくさんの人前で発表ができたので、普段の勉強でもたくさん発表しようと思いました。

・練習の時、言葉や振り付けはあんまりできていなかったけど、本番の時、言葉や振り付けができたのでうれしかったです。心にのこったことは、みんながとても笑ってくれたことです。ぼくは、みんなと力を合わせてできたのでうまくできたと思います。来年ががんばって、もっと面白くしたいです。

・練習では、動作があまりなかったり、忘れてしまったセリフを教えてもらって止まったりしてしまいました。でも、本番では動作もたくさんついて、セリフもちゃんと覚えられていたのでよくできたと思います。「どろぼう学校」では面白い所があるのみんな笑っていて、自分も笑いそうになってしまいました。発表で大きい声を出したのでこれから静原タイムなどの発表でも大きい声を出そうと思います。

・練習のときは、つまったりしたこともあったけど、本番ではつまらずにできてよかったです。心にのこったことは、お金持ちの家を探す場面、みんなの前に行って探しているときにみんなが笑ってくれたことです。第二幕のとき、机を運んで靴を取ろうとした時に友達がわたしてくれたのでうれしかったです。来年は、もっと大きな声で言おうと思いました。

・練習は大変だったけど、セリフや衣装や動き方等作れたし、覚えられました。心にのこったことは歌のところでした。ちょっと緊張したけどちゃんとできたのでうれしかったです。来年はどんな劇になるか楽しみなので、今年よりももっとうまくやろうと思いました。



3年劇

・練習は大変だったけど、セリフや衣装や動き方等作れたし、覚えられました。心にのこったことは歌のところでした。ちょっと緊張したけどちゃんとできたのでうれしかったです。来年はどんな劇になるか楽しみなので、今年よりももっとうまくやろうと思いました。

# 学習発表会

## 4年

- ・練習では、場面に合わせて声や表情を変えることを、めあてにして頑張りました。台本をよく読んで、登場人物の気持ちを読み取って、みんなに劇の内容が伝わるように考えました。本番では、かぶとが脱げても気にせず演技できたところが、よかったと思います。自分の立てた目標は達成できたと思うので、いい気持ちでした。
- ・練習では、大きな声で台詞を話すことを、めあてにしました。自分の役になりきって、落ち着いて大きな声を出し、みんなに分かりやすく伝えられるよう頑張りました。本番が終わった後、いろいろな人にほめられたし、自分でも一生懸命がんばれたと思うので、心に残る学習発表会になりました。
- ・今日は、練習してきた時よりも演技がうまくできて、声も気持ちを込められたのでうれしかったです。先生やお家の人にもほめてもらえて、「がんばったかいがあったな。やって良かったな」と思いました。今日一日、楽しかったです。



## 5年

- ・学習発表会を終えて私は、放送ではきちんと準備したり言葉もはっきりと言えたりできたと思います。音楽部では2曲ともきちんとひけたと思います。ダンスでは指先をピンッと伸ばして、その先を見られたと思います。演技をしてみて、2人技やダンスを1回で決められたのがうれしかったです。このことを通して、自分たちががんばったらお客様も笑ってくれたりすることを学びました。だからこれからもやる時はしっかりとしていきたいです。
- ・学習発表会で発表して、ダンスは全身を使ってできました。おどるときに指先を見たり大きく動いたりするとききれいにできました。一番頑張ったところは、バランスをとるときに動かないようにすることと、倒立をするところです。はじめはできなかったけど、相手がしっかり支えてくれたので、安心してできました。私が学習発表会をしていかしていきたいことは難しいことでも練習して頑張ることです。



## 5年

- ・ぼくは本番までに家で振付や1人技の練習をたくさんしてきました。演技で頑張れたことは、ずっとおどっていたとき笑顔でいられたことと、振付をまちがえず楽しくおどれたことです。たくさんの方の前でおどったけどあまりきんちょうはしませんでした。ぼくが特に見てほしかったところの組体操も写真で見たけどすごくきれいにできていたのでうれしかったです。「WAKE UP!」はお客さんも手拍子をしてくれたし、これからは笑顔でやさしい人になっていきたいです。
- ・ぼくが学習発表会で一番頑張ったのは「WAKE UP!」のダンスです。みんなで息を合わせたところを頑張りました。もう一つは「WAKE UP!」や1人技・最後のエンディングのダンスのときに指先をきれいに伸ばすことや、ポーズを決めたときにつま先とかを意識したことです。ぼくは演技を終えて、みんなに手をたたいてもらったりしてとてもよい演技ができました。



## 6年

- ・ぼくは、宮沢賢治さんの「やまなし」をペープサートにして学習発表会で演じることにしました。ぼくは、兄さんのかに、弟のかに、ト書きの朗読の三役をすることになりました。工夫したことは、兄と弟の違いが聞いている人に分かるような読み方をしたことです。声の感じを変えたり、強弱をつけたりしました。最後まで、しっかりできてよかったです。

